

平成 20 年度植物友の会活動記録

平井健一郎

はじめに

植物友の会は、一般から募集した植物に興味を持つ人達の集まりで、植物公園を活動の場として、植物愛好者の集い、植物・園芸に関する知識・技術の向上を図り、自然保護の心を育てることを目的に、昭和 54 年 10 月に設立された会である。

会費は、個人会員が年額 2,000 円、家族会員が年額 3,000 円、法人の賛助会員が年額 5,000 円となっている。10 月 1 日以降に入会の場合は、年会費を半額にする規定を設けていて(賛助会員は除く)、今年度 10 月以降の入会は 3 人の申込があった。

平成 20 年 12 月現在、会員数は個人会員が 180 人、家族会員が 40 組 99 人、企業等の賛助会員が 12 団体である。

活動(表 1・2・3)

(1) 例会・運営委員会

2 ヶ月に 1 回、植物公園で開催され、植物に関するスライド(野外観察会・山歩クラブ)や栽培講習、園内観察、種苗交換などを実施した(写真 1)。昨年に続き今年度も第 1 回、第 4 回の例会で、園内の見所をコース分けして案内する企画を実施した。毎回好評で、会員のガイドボランティアによる案内を行ない、会員主体の例会活動として有意義であるとともに、会員相互の親睦・情報交換の場となった。

また、例会の開催前後に運営委員 7 名と運営委員会を開催した。例会開催前の同委員会では当日の例会事前打ち合わせを行ない、例会後には今後の事業の執行計画や予算、会の運営などについて毎回検討・協議した。

(2) 講習会(年 2 回)

昨年 7 月に行った特別講習会の写真教室に 19 名の参加があり好評だったことから、第 1 回の講習会としてフォトグラファーの新田英樹氏を講師として写真教室を行なった。今年は、より花が多く咲き、過ごしやすく動きやすい 5 月に行った。参加者は 10 名と昨年ほど多くはなかったが、興味のある会員がよりレベルの高い技術を習得するため熱心に質問していた。

第 2 回は、会員の藤井かおり氏を講師として園内で採集した木の実を使ったクラフト作りを 8 月下旬

に実施した(写真 2)。藤井氏が平素より制作している「森のオーケストラ」に、新たな仲間としてコントラバスとトランペットが加わった。9 月に開催する友の会作品展への展示作品制作の意味合いも含めた講習会で、5 名が参加した。

(3) 観察会

年 2 回春と秋に、日帰りで実施。近郊の野山に出かけ、野性の草花や樹木を身近に観察するとともに、会員相互の親睦を図った。平成 18 年の秋に観察会を行った山県郡北広島町八幡湿原で、平成 20 年度第 1 回はカキツバタのきれいな春の時期に行なった(写真 3)。秋には、イトゴケや滝がある観察路という運営委員からの推薦を受け、福山市山野峡を観察した。講師はそれぞれ、広島大学准教授の山口富美夫氏と中坪孝之氏にお願いした。

(4) 展示会

年 1 回秋に、鉢物(山草部会員等)、写真、クラフト、部会活動(山歩クラブ会報)などを出品し、友の会作品展として開催している(写真 4、5)。平成 20 年度は 118 点 21 名の出品があった。

また山草部会においては、5 月、鉢物を中心にロビー展を開いた(写真 6)。

(5) 園内ボランティア

植物公園において、栽培、教室・講習会の指導、イベントの準備・販売、会誌の発送作業などを実施、幅広く活躍されている(表 3)。みどりの日や秋のグリーンフェアには毎回参加され、クラフト教室・ハーブの香り袋作り教室の指導を行なった。秋のグリーンフェアでの友の会コーナーにおいては、10 月 26 日のクラフト教室は、雨天と寒さから定員 60 名に対して参加者が 15 名と少なく振るわなかった。11 月 3 日のハーブの香り袋教室(定員 60 名)は来園者の順調な参加があった。来園者が多かったことから、クラフト教室も再度行い 10/26・11/3 両日でクラフト教室の定員 60 名に達した。

また、毎月第 1・3 火曜日、第 2・4 木曜日(平成 21 年 1 月から水曜日に活動曜日変更)は園内での作業日としている。延べ人数は平成 14 年 72 名、平成 15 年 140 名、平成 16 年 223 名、平成 17 年 312 名、平成 18 年度 394 名、平成 19 年度 382 名と増加していたが平成 20 年度は 227 名となった。

(6) 会誌の発行

会員が撮影した写真を用いた表紙に、植物に関する話題や会や部会の活動、植物の栽培方法などを載せた会誌「はなの輪」を年 4 回発行、会員に配布

表 1.平成 20 年度植物友の会事業記録

月 日	事務事業	場 所	内 容	備 考
平成 20 年 4 月 24 日(木) 13 時～	例会①等の案内発送	植物公園小会議室	例会①案内 観察会①参加者募集 講習会①参加募集 運営委員会開催案内 平成 20 年度友の会事務執行計画表 会員証配布 前会員で未加入の方へ再通知送付	職員 1 名 会員 3 名
5 月 4 日(日・祝)	講習会ボランティア	大温室前広場	みどりの日 クラフト教室、活動紹介 記念行事	会員 2 名
5 月 9 日(金) 9 時 30 分～12 時	山草部会 展示準備	展示資料館ロビー	山草部会展示物搬入	職員 2 名 部会員 2 名
5 月 10 日(土) ～11 日(日)	山草部会展示	展示資料館ロビー	山草部会展示	部会員 11 名
5 月 11 日(日) 13 時 20 分～15 時 11 時 30 分～12 時 15 時～16 時	例会①	植物公園講堂及び屋外	園内植物観察	職員 2 名 会員 73 名
	運営委員会	植物公園小会議室	事業の執行について	職員 2 名 運営委員 7 名
5 月 24 日(土) 10 時～12 時 13 時～15 時	講習会①	植物公園講堂及び屋外	「植物友の会写真教室」 植物の写真的撮影方法	新田英樹氏(講師) 職員 1 名、会員 10 名
5 月 19 日(月)	観察会①事前下見	北広島町八幡湿原	八幡湿原の植物観察	山口富美夫氏(広大大学院) 職員 2 名
5 月 31 日(土)	観察会①			山口富美夫氏(広大大学院) 職員 3 名、会員 41 名
6 月 25 日(水) 13 時～	はなの輪 115 号及び例 会②等の案内発送	植物公園小会議室	はなの輪第 115 号 例会②案内 講習会②参加募集 植物友の会作品展出品申し込み案内 運営委員会開催案内	職員 1 名 会員 4 名
7 月 13 日(日) 13 時 20 分～15 時 11 時 30 分～12 時 15 時～16 時	例会②	植物公園講堂	スライド「植物紹介」	職員 4 名 会員 61 名
	運営委員会	植物公園小会議室	事業の執行について	職員 2 名 運営委員 7 名
8 月 23 日(土) 10 時～12 時	講習会②	植物公園講堂	クラフト作り	藤井かおり氏(講師) 会員 5 名
8 月 27 日(水) 13 時～	はなの輪 116 号及び例 会③等の案内発送	植物公園小会議室	はなの輪第 116 号 例会③案内 観察会②参加者募集 運営委員会開催案内	職員 1 名 会員 4 名
9 月 1 日(月)	展示会準備	展示資料館	植物友の会作品展搬入	職員 1 名、会員 15 名
9 月 2 日(火)～7 日 (日)	展示会	展示資料館	植物友の会作品展	21 名出品 展示監視 会員
9 月 7 日(日) 13 時 20 分～15 時 11 時 30 分～12 時 15 時～16 時	例会③	植物公園講堂	スライド「植物紹介」 秋の園芸作業	職員 4 名 会員 50 名
	運営委員会	植物公園小会議室	事業の執行について	職員 2 名 運営委員 6 名
9 月 9 日(火)	観察会②事前調査	福山市山野峡	山野峡の植物観察	中坪孝之氏(広大大学院) 職員 2 名
9 月 20 日(土)	観察会②			中坪孝之氏(広大大学院) 職員 3 名、会員 36 名
10 月 26 日(日)	講習会ボランティア	大温室前広場	秋のグリーンフェア	職員 4 名
11 月 3 日(月・祝)			クラフト教室 ハーブの香り袋作 り教室	会員 7 名
10 月 29 日(水) 13 時～	はなの輪 117 号及び例 会④等の案内発送	植物公園小会議室	はなの輪 117 号 例会④案内 運営委員会案内	職員 1 名 会員 3 名
11 月 9 日(日) 13 時 20 分～15 時 11 時 30 分～12 時 15 時～16 時	例会④	植物公園講堂及び屋外	園内植物観察	職員 4 名 会員 57 名
	運営委員会	植物公園小会議室	事業の執行について 平成 21 年度事業計画検討	職員 2 名 運営委員 6 名
12 月 20 日(土)	例会⑤等の案内発送	植物公園小会議室	例会⑤案内(年賀状) 運営委員会開催案内	職員 2 名
平成 21 年 1 月 11 日(日) 13 時 20 分～15 時 11 時 30 分～12 時 15 時～16 時	例会⑤	植物公園講堂	講演会「海外植物調査」 冬の園芸作業	職員 2 名 会員 46 名
	運営委員会	植物公園小会議室	事業の執行について 平成 20 年度事業報告及び決算書案作成 平成 21 年度事業計画案作成	職員 2 名 運営委員 5 名
2 月 25 日(水) 13 時～	はなの輪第 118 号及び例 会⑥等の案内発送	植物公園小会議室	はなの輪第 118 号 例会⑥案内 総会開催案内 運営委員会開催案内	職員 1 名 会員 3 名
3 月 5 日(木) 13 時～	監査	植物公園展示準備室	平成 20 年度決算	職員 1 名 監事 2 名
3 月 8 日(日) 13 時 20 分～15 時 9 時～10 時	例会⑥	植物公園講堂及び屋外	総会 春の園芸作業及び園内植物観察	職員 2 名 会員 93 名
	運営委員会	植物公園小会議室	総会提出議案等	職員 2 名 運営委員 3 名

表 2. 会誌「はなの輪」の発行

平成 20 年 6 月	2008 通巻 115 号	平成 20 年 8 月	2008 通巻 116 号
平成 20 年 10 月	2008 通巻 117 号	平成 21 年 2 月	2009 通巻 118 号

表 3. 平成 20 年度植物友の会ボランティア活動報告 (平成 20 年 4 月～ 12 月)

月 日	内 容	参加人数	月 日	内 容	参加人数
4 月 20 日	クラフト準備	1 名	9 月 7 日	友の会作品展手伝い	1 名
4 月 24 日	みどりの日イベント準備 はなの輪、例会案内発送	1 名 3 名	9 月 11 日	ハンギングバスケット作り	1 名
その他 4 月分 (除草、サクラソウ植え替え、カスケード管理等)		14 名	その他 9 月分 (除草、植え替え、カスケード管理等)		28 名
5 月 4 日	みどりの日イベント クラフト教室	2 名	10 月 2 日	秋のグリーンフェア事務局会議	1 名
5 月 22 日	ハンギングバスケット作成	3 名	10 月 7 日	グリーンフェアクラフト準備	1 名
その他 5 月分 (除草、植え替え、カスケード管理、アジサイ・ハナショウブ管理等)		17 名	10 月 9 日	クラフト準備	1 名
6 月 4 日	ハナショウブ資料作成	1 名	10 月 14 日	クラフト	3 名
6 月 25 日	はなの輪・例会通知発送作業	3 名	10 月 24 日	グリーンフェア手伝い	1 名
6 月 28 日	樹木ウォッチング (アジサイ)	2 名	10 月 25 日	グリーンフェア手伝い	1 名
その他 6 月分 (除草、植え替え、カスケード管理等)		16 名	10 月 26 日	グリーンフェア手伝い クラフト教室	4 名
7 月 1 日	クラフト準備	1 名	10 月 29 日	はなの輪、例会案内発送	3 名
7 月 10 日	クラフト準備	1 名	その他 10 月分 (除草、植え替え、カスケード管理等)		9 名
7 月 13 日	クラフト教室	2 名	11 月 1 日	グリーンフェア	3 名
7 月 28 日	クラフト教室準備	1 名	11 月 2 日	グリーンフェア	1 名
その他 7 月分 (除草、植え替え、カスケード管理、アジサイ管理等)		14 名	11 月 3 日	グリーンフェア ハーブの香り袋	8 名
8 月 23 日	クラフト教室 キャンドル点火	2 名 2 名	11 月 9 日	クラフト準備	2 名
8 月 28 日	はなの輪・例会通知発送作業	4 名	11 月 12 日	クラフト	6 名
8 月 30 日	キャンドル点火	3 名	11 月 13 日	ハンギングバスケット作成委	4 名
その他 8 月分 (除草、植え替え、カスケード管理等)		9 名	11 月 16 日	落花生収穫手伝い	1 名
9 月 1 日	友の会作品展準備	2 名	11 月 20 日	クリスマス飾るフラワー展準備手伝い	1 名
9 月 2 日	友の会作品展手伝い	1 名	11 月 29 日	クラフト準備	1 名
9 月 4 日	友の会作品展手伝い	5 名	その他 11 月分 (除草、植え替え、カスケード管理、アジサイ管理等)		13 名
9 月 6 日	友の会作品展手伝い 夜間開園キャンドル点灯	5 名 2 名	12 月 4 日	キャンドル点火	1 名
			12 月 6 日	キャンドル点火	1 名
			その他 12 月分 (除草、植え替え、カスケード管理、アジサイ管理等)		14 名
			計		227 名

している。

(7) 部会

山歩クラブと山草部会がある。

前者は、毎月 1 回例会として近郊の山に出かけ、年 1 回県外遠征、総会、懇親会を行い、年 4 回の会報を発行している。会費は年額 3,000 円である。後者は、年 2 回野外観察会や展示会、2 ヶ月に 1 回例会を開いている。会費は年額 1,000 円である。

(8) 友の花壇

園芸作業の講習を実際に体験でき、会員相互の交流が進み、友の会が魅力ある組織となっていくことを目的として、展示資料館横の花壇を平成 17 年度より友の会が管理することとなっている (写真 6)。

平成 20 年度に行なった主な作業は、春にガイドボランティアより提供されたビオラやフユシラズ、ケイトウなどを植え付けた。夏はヒメツルソバが花壇を埋め、繁殖しすぎたヒルザキツキミソウの間引き撤去を行なった。秋には、刈り込みの適期からは少し遅れたが 9 月下旬に生育が芳しくなかったハイシマカンギクを切り戻した。

花壇管理については、管理作業の声をかけても、決まった 5～6 人が参加するに留まり、気付いた会

員が作業するという状況である。また、来園者が必ず通る資料館北面の目立つ好位置にありながら、友の会活動の一つをアピールできていない。

主な課題と今後の方向

○入会の広報活動

平成 19 年 8 月から導入している 3 園共通年間パスポート (大人ひとり 1,500 円/年) に比べて、友の会へ入会するメリットが感じられない現状である。運営委員からも以下のような指摘・提案を受けた。

- ・例会時以外にも入園が無料になる等何か入会する特典が整備できないか
- ・友の会年会費 2,000 円に追加料金として 500 円を支払うことで年間フリーパスとならないか
- ・イベント開催時しか行っていない大温室の空中散歩を、例会時に行うことで、ほかの来園者に友の会入会のメリットとして PR できるのではないか
- ・夜間開園開催時マスコミのみに公開しているプレオープンに、会員も入園できないか

これらの要望を受け、植物公園内に留まらず、公園協会本部や本庁をも巻き込んだ検討・協議が必要と思われる。



写真1. 例会（第3回）（平成20年9月7日）



写真2. クラフト - 森のオーケストラ



写真3. 春の野外観察会（八幡湿原、平成20年5月31日）



写真4. 友の会作品展 - 山歩クラブ活動紹介（平成20年9月6日）



写真5. 友の会作品展 - クラフト・草木染め（平成20年9月6日）



写真6. 友の会山草部会ロビー展示（平成20年5月10日）



写真7. 友の会花壇 - ハイシマカンギク（平成19年11月）

○園内ボランティア活動の活性化

参加者募集に頭打ちの傾向が見られる。この要因として、活動する会員が固定化し、新規に参加する会員がそれを心理的な壁とらえていることが考え

られる。活動のマンネリ化防止のため日々新たな企画・話題・活動理念など情報発信していかなければならない。

○友の会花壇の保守管理

園内ボランティア活動と同様、より一層活発な活動を促し、ひいては会員間の親睦を深めるため、園が花の進化園やコンテナ用に育成した苗の中から、北向きで日当たりがいいとは言えない友の会花壇にも向く植物材料の余剰苗を提供する等、植物公園サイドからも花壇活動へのより積極的なバックアップが必要と思われる。しかしここで注意しておきたいのは、あくまで主体は友の会会員であって、職員が主導すべき作業にならないよう留意すべきである。